

営農ウィークリーNEWS

～久世農業塾が開催される！！～
先進農家に学び、地域農産物の生産力アップを

農業経営を行なうにあたり、病虫害防除、土壌、肥料の基本的知識を習得するとともに、それぞれの農家が緊密に交流を図り地域が和やかになることを目的として、一昨年から久世農業塾を開催している。今年は農業改良普及センターを講師として「益虫と害虫の見分け方」についての講義を皮切りに9月中旬からスタートした。



2回目はさる10月16日に「現場で学ぶ農業技術として」野菜づくりにおける技術向上のために先進農家の栽培を実際に目にし、質疑を深めていくことで相互交流を図りながら技術研鑽を行った。当日は福井氏のキュウリと簡易ハウス並びに井上氏のナスほ場で熱心な質問が飛び交い、関係者含め20名を超える充実した勉強会となった。



今後は、およそ月一回のペースで農薬編、肥料編、コメ作り編と引き続いて講座が開催される予定。販売農家の増加及び地域特産物の生産量アップに少しでも繋げていきたい。

—TAC information—

『平成30年産米検査結果(10/26現在)』



	1等	2等	3等
比率	3.63%	67.7%	28.6%

※検査数量 8,353袋/30kg

※上記の数字は、出荷契約米の数量となっています。

左記の数字は、平成30年10月26日現在の産米検査結果です。

晩生品種が内穎褐変病等の原因により未熟粒が増えたことが等級を下げる大きな原因のひとつと考えられます。

30病第18号
平成30年10月24日

関係各位

京都府病虫害防除所長
(公印省略)

病虫害発生予察情報について

下記のとおり発表しましたので送付します。

病虫害発生予報第9号(11月)

予報の概要

作物名	病虫害名	予想発生量 < 平年比(前年比) >
チャ	カンザワハダニ	山城 <u>やや多</u> 丹波 <u>やや多</u> 丹後 <u>やや多</u>
	チャノホソガ	山城 少 丹波 並 丹後 <u>やや多</u>
野菜	アブラナ科野菜 ベと病	並(やや少)
	アブラナ科野菜 白さび病	並(並)
	アブラナ科野菜 白斑病	<u>やや多</u> (やや少)
	キャベツ 菌核病	並(並)
	キャベツ 黒腐病	<u>やや多</u> (やや多)
	アブラナ科野菜 コナガ	<u>やや多</u> (並)
	ネギ ネギアザミウマ	<u>やや多</u> (やや多)
	ネギ ネギハモグリバエ	<u>やや多</u> (多)
	野菜類 シロイチモジヨトウ	<u>多</u> (並)

※平年とは過去10年の平均である。